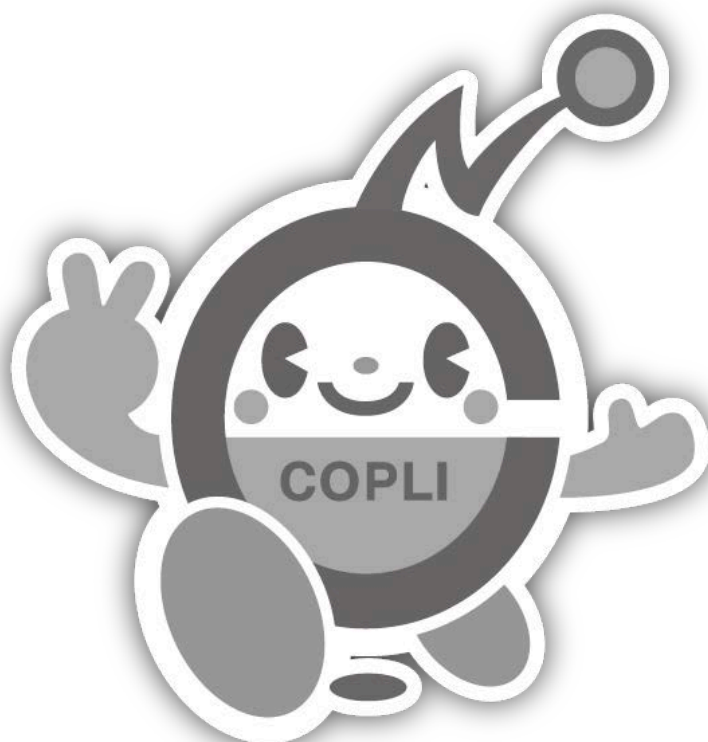


地域ICT推進協議会（COPLI）

2024年度 総会資料



日時：2024年5月29日（水）15:30～

場所：会場 産学官連携交流拠点

「KOBE Co CREATION CENTER」

目 次

地域ICT推進協議会 2024年度 総会次第	2
2023年度 事業報告	3
2023年度 活動報告	9
2023年度 収支決算報告書	36
2023年度 監査報告書	37
地域ICT推進協議会(COPLI) 役員等一覧(案)	38
2024年度 事業計画(案)	39
2024年度 委員会・プロジェクト 活動計画(案)	43
2024年度 収支予算書(案)	49
地域ICT推進協議会(COPLI) 会員一覧	50

地域ICT推進協議会 2024年度 総会次第

- (1) 日時:2024年5月29日(月) 15:30~19:45
- (2) 会場:兵庫県神戸市中央区三宮町1-9-1 センタープラザ 9F
産学官連携交流拠点「KOBE Co CREATION CENTER」
- (3) プログラム:

時 間	行事名	内 容 (敬称略)
15:30 ~ 16:30	COPLI 総会	1. 開会あいさつ 会長 永吉 一郎 2. 議題 (1) 2023年度 事業報告 (2) 2023年度 活動報告 (3) 2023年度 収支決算報告 (4) 2023年度 監査報告 (5) 役員紹介 (6) 2024年度 事業計画 (7) 2024年度 活動計画 (8) 2024年度 収支予算 3. その他報告事項
16:35 ~ 17:35	COPLI セミナー	テーマ: みんな参加型の循環型社会へ 講 師: 岩元 美智彦(いわもと・みちひこ) 氏 (株式会社JEPLAN(旧:日本環境設計) 取締役 執行役員会長)
17:40 ~ 18:40	神戸市 セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸市が取り組む産学官連携 一般社団法人 大学都市神戸産官学プラットフォーム 事務局長 藤岡 健 氏(神戸市 企画調整局 担当局長) ・神戸大学 システム情報学部について 神戸大学 大学院システム情報学研究科長 教授 臼井 英之(うすい・ひでゆき)氏 ・神戸高専 情報系学科の新設について 神戸市公立大学法人 神戸市立工業高等専門学校 校長補佐、 同校電気工学科 教授 道平 雅一(みちひら・まさかず)氏
18:45 ~ 19:45	交流会	

2023年度 事業報告

(2023年4月1日～2024年3月31日)

(敬称略)

A. 総会

日 時:2023年5月31日(水)15:30～
場 所:会場「itsu葉」+ WEB上で配信

○総会

- 議題:(1) 2022年度 事業報告
(2) 2022年度 活動報告
(3) 2022年度 収支決算報告
(4) 2022年度 監査報告
(5) 規約の改定
(6) 役員紹介
(7) 2023年度 事業計画
(8) 2023年度 活動計画
(9) 2023年度 収支予算

○COPLIセミナー

テーマ: アントレプレナーシップ

講 師: 栗生 万琴 氏

株式会社LEO 代表取締役CEO / なごのキャンパス 企画運営プロデューサー

B. 幹事会

○第1回幹事会

日 時:2023年4月5日(水)18:00～

場 所:リベラ(株)

出席幹事:12人

議 題:(1)兵庫ニューメディア推進協議会について
(2)入会承認
(3)退会承認
(4)2023年度総会について
(5)役員改選について(役員選考委員会より)
(6)役員改選に伴う幹事会新体制について
(7)神戸電子専門学校 職業実践専門課程 教育課程編成委員の選出について
(8)神戸市会議員との意見交換会について
(9)委員会 および プロジェクトからの報告
(10)その他

○第2回幹事会

日 時:2023年5月10日(水)18:00～

場 所:(株)ワイドソフトデザイン

出席幹事:10人

議 題:(1)ご来会
(2)退会承認
(3)2023年度運営体制について
(4)神戸電子専門学校 職業実践専門課程 教育課程編成委員(2023年度)の選出について
(5)2023年度総会について
(6)2023年度予算計画について
(7)委員会 および プロジェクトからの報告
(8)その他

○第3回幹事会

日 時:2023年6月7日(水)18:00～

場 所:(株)神戸デジタル・ラボ

出席幹事:10人

議 題:(1)入退会承認
(2)2022年度監査報告
(3)2023年度総会について
(4)委員会・プロジェクトからの報告
(5)その他

○第4回幹事会

日 時:2023年7月5日(水)18:00～

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:10人

議 題:(1)ご来会

(2)デジタル庁「マイナポータルハッカソン」デジタル大臣賞報告

(3)入退会承認

(4)イベント共催/後援など

(5)兵庫ニューメディア推進協議会について

(6)委員会・プロジェクトからの報告

(7)事務局からの報告

(8)その他

○第5回幹事会

日 時:2023年8月2日(水)18:00～

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:7人

議 題:(1)入退会承認

(2)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告

(3)事務局からの報告

(4)その他

○第6回幹事会

日 時:2023年9月6日(水)18:00～

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:11人

議 題:(1)入退会承認

(2)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告

(3)事務局からの報告

(4)その他

○第7回幹事会

日 時:2023年10月4日(水)18:00～

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:9人

議 題:(1)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告

(2)事務局からの報告

(3)その他

○第8回幹事会

日 時:2023年11月1日(水)18:00～

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:10人

議 題:(1)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告
(2)事務局からの報告
(3)その他

○第9回幹事会

日 時:2023年12月6日(水)18:00～

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:7人

議 題:(1)入退会承認
(2)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告
(3)事務局からの報告
(4)その他

○第10回幹事会

日 時:2023年1月10日(水)18:00～

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:7人

議 題:(1)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告
(2)事務局からの報告
(3)その他

○第11回幹事会

日 時:2023年2月7日(水)18:00～

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:9人

議 題:(1)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告
(2)事務局からの報告
(3)その他

○第12回幹事会

日 時:2023年3月6日(水)18:00～

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:9人

議 題:(1)委員会・プロジェクト・勉強会からの報告
(2)事務局からの報告
(3)その他

C. COPLIセミナー等 主催事業

○COPLIセミナー「アントレプレナーシップ」

日 時:2023年5月31日(水)16:45~17:45

場 所:itsu葉

講 師:栗生 万琴氏

(株式会社LEO 代表取締役CEO/なごのキャンパス 企画運営プロデューサー)

内 容:栗生氏の関わる「アントレプレナーシップ」に関わる事例について解説しました。

○COPLIセミナー「スマートシティ実装の上流デザイン-姉妹都市30周年バルセロナ市の事例」

日 時:2023年10月10日(火)18:00~19:00

場 所:オンライン

講 師:吉村有司氏 (東京大学先端科学技術研究センター 特任准教授)

内 容:スマートシティ実装の上流デザインに焦点を当て、姉妹都市30周年バルセロナ市の事例を紹介しました。

○COPLIセミナー「BE THE LOVED COMPANY - 愛される会社から学ぶ「自律的な組織づくり」と「越境」-」

日 時:2023年12月14日(木)17:00~18:00

場 所:itsu葉

講 師:沼本 和輝氏 (経済産業省 近畿経済産業局 中小企業政策調査課 調査分析係長)

内 容:関西を中心とした中堅・中小企業45社のインタビュー調査から、社員の幸せと会社の成長の両立を目指す「人的資本経営」の因数分解を通じた解像度の向上と、実践企業の拡大を目的として「BE THE LOVED COMPANY」プロジェクトなどについて解説しました。

○COPLIセミナー「バルセロナ Smart City EXPO 視察報告とディスカッション」

日 時:2023年12月14日(木)18:00~18:40

場 所:itsu葉

講 師:視察委員会

内 容:バルセロナの視察報告を中心としたディスカッションを行いました。

COPLIセミナー「地方IT企業の戦い方 ~長野県の事例~」

日 時:2024年3月29日(金)17:00~18:00

場 所:神戸電子専門学校 学生会館3F

講 師:青山 雅司氏 (株式会社ユリーカ 代表取締役)

内 容:地方企業の戦い方と題して、青山様が行ってこられた経営再建の取り組みや他の地方企業の取り組み事例などを紹介しました。

D. 共催事業

○生成AIのビジネス活用と「ChatGPT」の実践ノウハウ

日 時:2023年7月24日(水)14:00～16:00

場 所:神戸商工会議所 神商ホール／オンライン

内 容:「ChatGPT」の台頭をきっかけに、昨今、注目を集めている生成AI。ビジネスの場面でも様々な活用が期待されています。生成AIの概要やトレンド・ビジネス活用の可能性を探るとともに、「ChatGPT」の実践ノウハウを学びます。

主 催:神戸商工会議所 次世代産業委員会

○真に“ビジネス変革”を目指すための高度IT人材育成・確保について考える

日 時:2023年10月18日(水)14:30～17:00

場 所:神戸商工会議所 神商ホール／オンライン

内 容:企業が真に“ビジネス変革”を目指すための高度IT人材の育成・確保の方策について議論を深めます。

主 催:神戸商工会議所 次世代産業委員会

○サイバーセキュリティフォーラム 2024in Kobe ～敵を知り、己を知れば百戦危うからず～

日 時:2024年2月21日(水)14:00～17:30

場 所:みなと銀行セミナーホール

内 容:企業・組織、団体のサイバーセキュリティに対する意識高揚を図るとともに、サイバー犯罪・サイバー攻撃への対処能力の向上を図る。

主 催:兵庫県サイバー犯罪対策ネットワーク

(事務局:兵庫県警察サイバーセキュリティ・捜査高度化センターサイバー企画課)

E. 情報発信活動

○メールニュース「COPLIニュース」の発行・配信

2024年3月31日までに、第275～284号を発行

「会員メール」は随時発行

発行人:地域ICT推進協議会 会長 永吉 一郎

編集作業:地域ICT推進協議会 事務局

F. 事務局運営

○業務委託

委託先 :株式会社ジャーニーゾーン

委託期間:2022年6月1日～

2023年度 活動報告

(2023年4月1日～2024年3月31日)

1. 主催イベント

- (1) COPLIセミナー
アントレプレナーシップ
- (2) COPLIセミナー
スマートシティ実装の上流デザイン-姉妹都市30周年バルセロナ市の事例
- (3) COPLIセミナー
BE THE LOVED COMPANY - 愛される会社から学ぶ「自律的な組織づくり」と「越境」-
- (4) COPLIセミナー
バルセロナ Smart City EXPO 視察報告とディスカッション
- (5) COPLIセミナー
地方IT企業の戦い方 ～長野県の事例～

2. 常設委員会

- (1) 視察委員会
委員長 福岡 壯治(神戸電子専門学校)
- (2) 交流委員会
委員長 本丸 勝也(リベラ株式会社)
- (3) 企業支援委員会
委員長 中嶋 諭(ソラド株式会社)
- (4) 学生支援委員会
委員長 岡田 直己(神戸電子専門学校)
- (5) 地域貢献委員会
委員長 佐合 純(iC株式会社)
- (6) スマートシティ推進委員会
委員長 田中 真一(株式会社デンソーテン)
- (7) 次世代委員会
委員長 北村 友和(株式会社スクラムサイン)

3. プロジェクト(PJ)

- (1) シリコンバレー流エンジニア育成PJ
PJリーダー 山本 裕計(アイクラフト株式会社)
- (2) 提言書作成育成PJ
PJリーダー 山本 裕計(アイクラフト株式会社)

COPLIセミナー
『アントレプレナーシップ』

交流委員会 委員長 本丸 勝也

1.概要

日 時:2023年5月31日(水)16:45～17:45

場 所:itsu葉

講 師:粟生 万琴氏

(株式会社LEO 代表取締役CEO/なごのキャンパス 企画運営プロデューサー)

参加費:無料

対 象:COPLI会員

2.活動報告



粟生氏の関わる「アントレプレナーシップ」の事例について解説しました。

COPLIセミナー

『スマートシティ実装の上流デザイン-姉妹都市30周年バルセロナ市の事例』

視察委員会 委員長 福岡 壯治

1.概要

日 時:2023年10月10日(火)18:00~19:00

場 所:オンライン

講 師:吉村有司氏 (東京大学先端科学技術研究センター 特任准教授)

対 象:COPLI会員

2.活動報告



スマートシティ実装の上流デザインに焦点を当て、姉妹都市30周年バルセロナ市の事例を紹介しました。

COPLIセミナー
『BE THE LOVED COMPANY - 愛される会社から学ぶ「自律的な組織づくり」と「越境」-』

交流委員会 委員長 本丸 勝也

1.概要

日 時:2023年12月14日(木)17:00~18:00

場 所:itsu葉

講 師:沼本 和輝 氏

(経済産業省 近畿経済産業局 中小企業政策調査課 調査分析係長)

対 象:COPLI会員

参加費:無料

2.活動報告



関西を中心とした中堅・中小企業45社のインタビュー調査から、社員の幸せと会社の成長の両立を目指す「人的資本経営」の因数分解を通じた解像度の向上と、実践企業の拡大を目的として「BE THE LOVED COMPANY」プロジェクトなどについて解説しました。

COPLIセミナー
『バルセロナ Smart City EXPO 視察報告とディスカッション』

視察委員会 委員長 福岡 壯治

1.概要

日 時:2023年12月14日(木)18:00~18:40

場 所:itsu葉

講 師:視察委員会など視察参加者

対 象:COPLI会員

参加費:無料

2.活動報告



Smart City Expo World Congress 2023(スペインバルセロナ)の視察について、報告を行いました。

COPLIセミナー
『地方IT企業の戦い方 ～長野県の事例～』

企業支援委員会 委員長 中嶋 諭

1. 概要

日 時:2024年3月29日(金)17:00～18:00

場 所:神戸電子専門学校 学生会館3F

講 師:青山 雅司 氏 (株式会社ユリーカ 代表取締役)

対 象:COPLI会員

参加費:無料

2. 活動報告



地方企業の戦い方と題して、青山様が行ってこられた経営再建の取り組みや他の地方企業の取り組み事例などを紹介しました。

委員会・プロジェクト活動報告

(2023年4月1日～2024年3月31日)

2. 常設委員会

(1) 視察委員会

委員長 福岡 壯治(神戸電子専門学校 校長)

活動目的	COPLIのビジョン延長線上に位置する先進地域や集約イベントの視察を計画し、会員に提供する。
メンバー	・委員長 福岡 壯治(神戸電子専門学校) ・岡田 直己(神戸電子専門学校)
活動実績	<p>・セミナー開催 オンラインセミナー「スマートシティ実装の上流デザインー 姉妹都市30周年バルセロナ市の事例ー」講師:吉村有司 東京大学先端科学技術研究センター特任准教授</p> <p>・Smart City Expo World Congress 2023(スペインバルセロナ)視察 (11/5～11/11:SCEWCは、11/7～9) 会員参加者:5名 バルセロナ市庁舎訪問 (バルセロナ市ナレッジサイエティ(IT)室室長・情報技術研究所室長)</p> <p>・078 KOBE 2023カンファレンス 11/24:神戸はスマートシティになれるか (ゲスト:一般社団法人スマートシティ・インスティテュート専務理事 南雲岳彦 専務理事) https://2023.078kobe.jp/events/2023-11-24/smartcity/</p> <p>・SXSW2024視察企画 ・SXSW集中講義:VISIONGRAPH Inc.主催(オンラインセミナー)視聴企画</p>



まとめ

円安の影響も大きく、海外視察は特にし難い状態となっている。
国内外問わず、次年度は幅広い展開を。

(2) 交流委員会

委員長 本丸 勝也 (リベラ株式会社 取締役)

活動目的	会員同士や他団体との交流機会を創出、セミナーおよび講演会を開催する。
メンバー	委員長 本丸勝也 (リベラ株式会社)
活動実績	<p>2023.05.31 2023年度COPLIセミナー開催 栗生 万琴 氏 株式会社LEO 代表取締役CEO / なごのキャンパス 企画運営プロデューサー 講演タイトル:アントレプレナーシップ</p>  <p>2023.12.04 2023年度COPLIセミナー開催 沼本 和輝 氏 経済産業省 近畿経済産業局 中小企業政策調査課 調査分析係長 講演タイトル:BE THE LOVED COMPANY - 愛される会社から学ぶ「自律的な組織づくり」と「越境」 -</p>

	 <p>2024.05.29 2024年度COPLI総会・セミナー開催 岩元 美智彦 氏 株式会社JEPLAN(旧:日本環境設計) 講演タイトル:みんな参加型の循環型社会へ</p>
<p>まとめ</p>	<p>情報技術的な側面よりも、異分野との繋がり、巻き込み力による新たな価値創造の側面からセミナーを企画した。</p>

(3) 企業支援委員会

委員長 中嶋 諭(ソラド株式会社 代表取締役)

<p>活動目的</p>	<p>会員の多数を占める企業会員への支援を実施し、会員メリットを提供する。</p>
<p>メンバー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長 中嶋 諭(ソラド株式会社) ・土肥 豊和(株式会社ワイドソフトデザイン) ・浜崎 修二(有限会社パウゼ) ・藪内 恭亮(株式会社RIGADEL)
<p>活動実績</p>	<p>1.神戸松蔭女子学院大学様「キャリアデザイン研究」出前授業 日時:2023年6月7日(水) / 2023年11月20日(月) 講師:土肥 豊和(株式会社ワイドソフトデザイン) 3年生を対象にIT企業について解説。</p>



2.078-KOBE出展サポート

日時:2023年11月24日(金)～25日(土)

場所:KIITO (デザイン・クリエイティブセンター神戸)

出展:神戸松蔭女子学院大学様 / Ai3様

COPLIで2ブースを用意し、会員様にご出展いただいた。



3.企業会員様向けセミナー開催

日時:2024年3月29日(金)

題名:地方IT企業の戦い方 ～長野県の事例～

講師:株式会社ユリーカ 代表取締役社長 青山雅司 様

場所:神戸電子専門学校



4.通年

COPLIホームページ改修

企業会員様の相互交流の場となるよう機能拡充を計画。
学生3名と連携して改修を進めたが、完成にまでは至らず。次年度に持ち越し。

企業支援委員会

開催日	委員会名	場所
2023年7月10日	第1回委員会	ワイドソフトデザイン
2023年8月7日	第2回委員会	
2023年9月11日	第3回委員会	
2023年10月10日	第4回委員会	
2023年11月6日	第5回委員会	
2023年12月4日	第6回委員会	
2024年1月22日	第7回委員会	
2024年2月13日	第8回委員会	
2024年3月11日	第9回委員会	
2024年4月15日	第10回委員会	

合同委員会(企業支援委員会/学生支援委員会/地域貢献委員会)

開催日	委員会名	場所
2023年6月23日	第1回委員会	神戸松蔭女子学院大学

	2023年7月21日	第2回委員会	ワイドソフトデザイン
	2023年8月25日	第3回委員会	
	2023年9月22日	第4回委員会	
	2023年10月25日	第5回委員会	
	2023年11月17日	第6回委員会	
	2023年12月12日	第7回委員会	
	2024年1月26日	第8回委員会	
	2024年2月16日	第9回委員会	
	2024年3月22日	第10回委員会	
	2024年4月19日	第11回委員会	KOBE Co CREATION CENTER
まとめ	<p>数こそ多くはなかったが、セミナー開催や展示会出展サポートなど、企業会員様にとってメリットのある活動実績を残せたことは良かった。また企業会員様の相互交流の場としてCOPLIホームページの機能拡充を計画し改修に着手したものの、スキームの問題から年度内に完了させるには至らなかった。次年度はスキームを再検討し、改修を完了させたい。</p>		

(4) 学生支援委員会

委員長 岡田 直己(神戸電子専門学校 教育第1部 IT分野 サブリーダー)

活動目的	インターンシップや就活の支援、会員企業とのマッチング、社会活動への参加支援
メンバー	委員長 岡田 直己(神戸電子専門学校)
活動実績	<p>・神戸市エンジニア創出事業からのインターンシップ支援 画像AIを活用した飼育生物の行動分析 劇場型アクアリウム「アトア(átoa)」様,神戸デジタル・ラボ様 https://www.kdl.co.jp/blog/2024/01/kdlnowpress-33/ など</p> <p>・エンジニアコミュニティとの連携 【後援】OWASP関西 セキュア開発トレーニング in 神戸(4/14) Code Panda Meetup(10/25) 【後援】ドロカツドローンプログラミングトーナメント in 神戸(12/17) 【後援】DevFest: Kobe Developer Day(12/16) Alpha+ Project支援(23年:Tech boot Camp) など</p>

	<p>・学生×(社会実装 or 企業):産官学の促進 路上ライブと観客をアプリでマッチング 音楽のあるまち・神戸の未来へ／Street (神戸電子専門学校 学生チーム)</p> <p>神戸市公民連携ポータルサイト CO+CREATION KOBE</p>   <p>高校などの探究教育支援など</p> <p>【関係団体】神戸市・GAOGAOゲート株式会社(神戸市エンジニア創出事業運営委託業者)</p>
<p>まとめ</p>	<p>少子化・Z世代・留学生増加(円安による影響大)など 若者を取り巻く環境が急激に変わっており、22年度教育改革でプログラミング必修化も追い風になりIT業界の期待が高まっている。この潮流を何とか神戸(兵庫・関西)にも次年度もうまく呼び込んでいきたい。</p>

(5) 地域貢献委員会

委員長 佐合 純 (iC株式会社 代表取締役)

<p>活動目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動への協力や地域貢献 ・自治体と連携し、地域課題解決
<p>メンバー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長 佐合 純 (iC株式会社) ・安保 武志 (神戸市) ・岩崎 雅也 (株式会社ハック) ・奥村 紀之 (神戸松蔭女子学院大学) ・戸田 克己 (株式会社ドアズ) ・飛田 裕 (株式会社ワイドソフトデザイン)
<p>活動実績</p>	<p>・神戸市地域活性課 × COPLI -地域福祉センター活用プロジェクト- 岩崎さん(株式会社ハック)にご協力頂き、前年度のプロジェクトに引き続き六甲アイランドで親子プログラミング教室を実施。 また地域福祉センター活用に関して、開催後にアンケートを実施。地域福祉センターでイベント開催するだけでなく、イベント主催を促す事が地域福祉センターの活用につながるのではないかという意見も出てきた。</p>

3月には本庄ふれまちから「プログラミング教室」の実施依頼。最終的に準備不足で人数が集まらなかったのが実施には至らなかったが、岩崎さん(株式会社ハック)にお繋ぎしてCOPLIを介さず直接やり取りして頂くように依頼。

呼び水としてプログラミング教室は引き続き実施する方向ではあるが、COPLIとしては地域福祉センターの民間利用開始などの制度変更に伴いICT推進必要な箇所には是非声を掛けて貰いたい



・神戸市高齢福祉課 × COPLI -老人クラブ会計システム-

事務局長同席の元、保守仕様を確定してiC株式会社がサポートを引き取る。

会計システムのサポート他、スマホ教室の実施。

本来は会員企業に依頼したい所ではあるが、顔が見えないとなかなか依頼するのが難しい(プログラミング教室実施も同様)

自治会連合でもシステム導入を検討。

先日打ち合わせを実施したが、この会計システムを導入する事が現在の不便の解消に繋がるのか、そのヒアリングの場を神戸市×COPLIで設けられないかを打診

合わせてCOPLIとして受注することが本来は不可ではあるが、具体的な案件の依頼が来た場合の対応が悩ましい。

まとめ

神戸市からや地域団体からITに関する相談を受ける流れができたのは良

	<p>かった。 ただ、地域貢献委員会のメンバーを巻き込んで、全体として取り組む事ができなかった また前年PJTからの継続のみだったので、来年は新しい試みにチャレンジしたい。</p>
--	--

(6) スマートシティ推進委員会

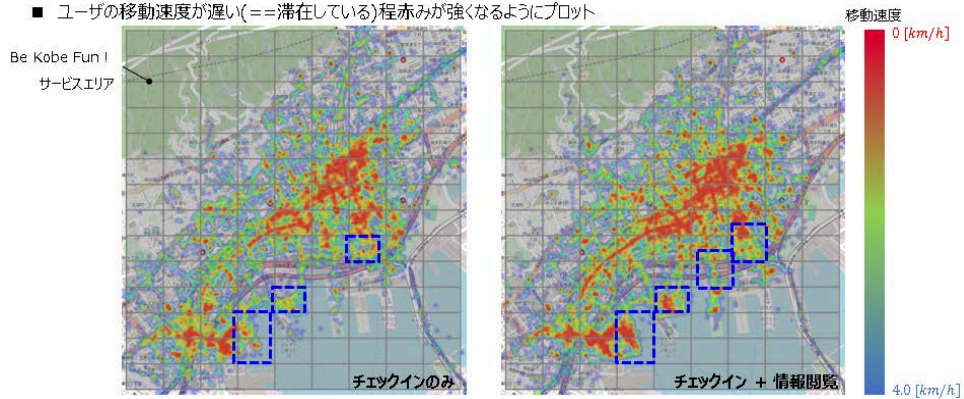
委員長 田中 真一(株式会社デンソーテン イノベーション創出センター
プロジェクトリーダー 兼 Maas推進室)

活動目的	<p>神戸市街エリアの来街者、観光客の滞在時間を延ばすこと、及び地元根付く店舗や商業施設における消費活性化の課題に対し、ICTサービスにより市民・来街者がいきいきとお得に回遊と消費やイベントを楽しめる街づくりを推進する。(神戸スマートシティ推進コンソーシアムと連携)</p>
メンバー	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長 田中 真一(株式会社デンソーテン イノベーション創出センタープロジェクトリーダー 兼 Maas推進室) ・大前和正 ・田中克典(@tanaka) ・中田洋介(日本電気株式会社) ・藤井信忠(神戸大学) ・横山哲也(CiPPo株式会社)
活動実績	<p>回遊消費創出アプリ:Be Kobe Fun! の普及推進と効果検証 昨年度のプレ実証実験に引続き、エリアを神戸駅～三宮(WFエリア含む)に拡大し、インストール者数1000人を想定して実施。(2023/10～継続中) 現在:インストール者数約5000人、連携店舗約120店舗、映えスポット(神戸大協力)、耳より情報(神戸ジャーナル、神戸新聞協力)、イベント情報(デンソーテン)を構えている。 店舗向けのマーケティングダッシュボードも提供し、人流見える化、クーポン登録、リアルタイムマッチング機能を提供中。 連携店舗拡大のためCippo社が協力、アプリ・ダッシュボードは神戸デジタル・ラボが開発。</p> <p>パンフレット配布、神戸新聞記事、神戸ジャーナルブログ、神戸デジタル・ラボブログ、SNSプロモーションで周知。</p>



ユーザ行動	KPI	目標値	実績	評価
インストール	インストール者数	10000名 (当初ストレッチ目標 5000名)	4918名	△
エリア内進入				
チェックイン	(チェックインユーザ数)	(1000名)	200-500名)	
情報表示				
情報閲覧	情報閲覧率	50%	34%	△
移動	移動距離 滞在時間	1km以上 30%増 2h以上 30%増	1km以上 64%増 2h以上 59%増	○
ポイント付与				
クーポン獲得 Sチェックイン	行動姿勢意向率	30%	30.7%	○
店舗消費	クーポン消費率	30%	50%	○
帰宅	リピート率	月50% (世間:定着40%弱)	月50%以上	○

■ ユーザの移動速度が遅い(==滞在している)程赤みが強くなるようにプロット



情報閲覧をしてもらうことで、1km以上の移動が約65%増、
1時間以上の滞在割合が約60%増加
クーポン利用は累計240件

まとめ

ICTサービスにより移動(回遊)や消費に繋げるポイントは見えてきたと言える。店舗も嬉しいという声が多く、より使いやすいサービスへ進展させる。消費創出にインパクトのあるユーザ数確保、あと一押し閲覧率向上が課題。データ連携検討や、みなさまの協力もお願いしながら更なる価値創出に取り組む。

(7)次世代委員会

委員長 北村 友和(株式会社スクラムサイン 代表取締役)

活動目的	若い世代が協議会活動に参加しやすい土壌を作る。
メンバー	<ul style="list-style-type: none">・委員長 北村 友和(株式会社スクラムサイン)・住吉 哲斉(エンジニアコミュニティ 三宮.dev)・藪内 恭亮(株式会社RIGADEL)・廣田 邦俊(Ai3合同会社)・岩崎 雅也(株式会社ハック)
活動実績	<p>昨年度の活動の方針 活動休止から再始動した委員会となりますので、 「次世代委員会の活動そのものが楽しく盛り上がっていただけるように、まずは活動の土台をつくっていくこと」をテーマに活動しました。</p> <p>活動名称とメインビジュアルの作成 次世代委員会をCOPLI-NEXTという対外的な活動名称とし活動を行いました。 またメインビジュアルとして多様な人材が交差し、なにかが生み出されていくイメージの画像を作成しました。(生成AIによる作成)</p>  <p>COPLI-NEXT 若手ランチ会 日時 2023年7月20日(木) 12:00-13:00 場所 株式会社アイクラフト 12:00~13:00 COPLIに所属する会員の若手社員よりヒアリングを行いました。</p>



お話を伺いする中で、なぜ神戸で働いているかという話になり、海と山があること。
神戸の街が好きなど、このエリアが好きであるということが多くきこえてきました。
要望として、気軽に交流できる場があればよいが業務もあり参加は敷居が高いということも浮かび上がりました。

交流会の実施

COPLI-NEXT 交流会懇親会

日時:2023年8月18日金曜日

場所:TOOTH TOOTH MART FOOD HALL&NIGHT FES



COPLI所属企業の若手交流会を実施しました。

技術勉強会の実施

生成AIによるログイン画面コンテスト

日時:2023年9月30日曜日

場所:コワーキングスペースDEP. /スクラムサイン共創開発拠点

生成AIをつかってログイン画面を自動生成し、コンテスト形式で競い合いました。

(運営協力 三宮.dev エンジニアコミュニティ)



COPLI Meet UP! 勉強会&懇親会

日時: 2023年11月15日(金)

場所: コワーキングスペースDEP. / 株式会社スクラムサイン共創開発拠点

- ◆1:エンジニアコミュニティを活用しよう 住吉 哲斉(株式会社KURASERU)
- ◆2:GA4とウェブアクセシビリティ 藪内 恭亮(株式会社RIGADEL)
- ◆3:e-learningができるまで 廣田 邦俊(Ai3合同会社)
- ◆4:生成AI によるプログラミングスタイルの進化について 岩崎 雅也(株式会社ハック)
- ◆5:生成AI時代における、これからのデータ分析 北村 友和(株式会社スクラムサイン)

COPLI-NEXTのメンバーがそれぞれ登壇し上記内容のLTを行いました。その後ピザとビール・ソフトドリンクで交流しました。

現場訪問型 アイデアソン の企画と実施(神戸商工会議所 共催)

COPLI-NEXTの活動を進める中で、アイデアソンと現地訪問を組み合わせた新たな課外活動を通じて今後の技術研鑽と地域貢献ができないだろうかと話し合いをしていくなかで、

COPLI-NEXTメンバーの住吉氏より、中小企業のIT導入促進に向けた手助けとなり、将来的には神戸市内のIT企業へ発注まで見据えられるようなイベントになったらいいなあ..ということで生まれました。訪問企業選定において神戸商工会議所と連携し共催という形で進めることになりました。

由来:「業務のココをデジタル化」を略してココデジ

第一回

日時 2023年11月8日水曜日

場所 有馬せんべい本舗



参加者

COPLI-NEXT

住吉 哲斉(株式会社KURASERU)

廣田 邦俊(Ai3合同会社)

北村 友和(株式会社スクラムサイン)

白瀧 凜果(株式会社スクラムサイン)

現場の視察を行い、デジタル化・IT化できるところをアイデアソン形式で探った。

03/27(水) ココデジ 第二回目

日時: 2024年3月27日 水曜日

場所: 井上食品株式会社



参加者

COPLI-NEXT

住吉 哲斉(株式会社KURASERU)

廣田 邦俊(Ai3合同会社)

藪内 恭亮(株式会社RIGADEL)

岩崎 雅也(株式会社ハック)

現場の視察を行い、デジタル化・IT化できるところをアイデアソン形式で探りました。

現地訪問企業、参加メンバーそれぞれが学びが多いイベントになりました

た。

その他

神戸IT人ターン座談会 2024(Kobe x Engineer's Lab共催)

日時: 2024年3月25日

場所: コワーキングスペースDEP. / 株式会社スクラムサイン 共創開発拠点

【参加企業】

- ・株式会社デジタルラボ
- ・アイクラフト株式会社
- ・株式会社スクラムサイン
- ・株式会社RIGADEL
- ・神戸ジャーナル(取材協力)
- ・神戸電子専門学校 (オブザーブ)



委員会活動実績

毎月 第一水曜日

ランチミーティング

場所 神戸大丸前 コワーキングスペース DEP.

まとめ

次世代委員会の定例会にて毎月ランチミーティングを行い、雑談の中で生まれたアイデアをメンバーがそれぞれが形にして実行していくスタイルで活動を行いました。課題はいろいろとありますが、地道に楽しんで活動していきます。

3. プロジェクト(PJ)

(1) シリコンバレー流エンジニア育成プロジェクト

PJリーダー 山本 裕計(アイクラフト株式会社 代表取締役)

活動目的	シリコンバレー企業を経験してきた講師陣によるエンジニア育成プロジェクトを展開し、地域のエンジニアのスキルアップを図る。						
メンバー	<ul style="list-style-type: none"> ・PJリーダー 山本 裕計(アイクラフト株式会社) ・佐合 純(iC株式会社) ・大橋 一馬(株式会社ジャーニーゾーン) 						
活動実績	<p>シスメックスの社内プロプログラムがオープン化して行われました「高度IT人材育成事業」となり、「Greek Alphabet Software Academy(任意団体)」が主体となり、また、「一般社団法人うめきた未来イノベーション機構(U-FINO)」の支援を受け実施しています。</p> <p>■プログラム概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シリコンバレー流の開発術を少数精鋭に伝授 ・シリコンバレー企業のエンジニア(Google/Microsoft/Apple社での実務経験)が教師役 ・技術者としての新しいソリューションを作り上げる楽しさを伝授 <p>■目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シリコンバレー流(Google)のソフトウェア開発を実践的に教え、高度IT人材を育成 ・神戸(関西)をソフトウェアのモダン開発の一大拠点に ・実践的で自律的なエンジニアを育成(高度IT人材の育成) ・神戸(関西)で「コミュニティ」を形成し東京一極集中を打破 <p>■主な講師陣</p> <p>元Googleエンジニアなど、主な講師陣は3名、他ゲスト講師</p> <p>■スケジュール</p> <table border="1"> <tr> <td>2023.4-7</td> <td>組織構築・教育プログラム構築</td> </tr> <tr> <td>2023.8-10</td> <td>プロジェクトスタート Boot Camp(終日プログラム)実施(8月=5日間/9月=2日/10月=2日間)</td> </tr> <tr> <td>2023.11-2024.3</td> <td>開発プロジェクトを実施(Boot Campを受けた実践プログラム)定期的なミーティング 月に1回程度のサロン(2-3時間程度の受講生意外への)</td> </tr> </table>	2023.4-7	組織構築・教育プログラム構築	2023.8-10	プロジェクトスタート Boot Camp(終日プログラム)実施(8月=5日間/9月=2日/10月=2日間)	2023.11-2024.3	開発プロジェクトを実施(Boot Campを受けた実践プログラム)定期的なミーティング 月に1回程度のサロン(2-3時間程度の受講生意外への)
2023.4-7	組織構築・教育プログラム構築						
2023.8-10	プロジェクトスタート Boot Camp(終日プログラム)実施(8月=5日間/9月=2日/10月=2日間)						
2023.11-2024.3	開発プロジェクトを実施(Boot Campを受けた実践プログラム)定期的なミーティング 月に1回程度のサロン(2-3時間程度の受講生意外への)						

般向けセミナー)

受講生向けのアルゴリズム問題の提供／日常的な学習

■プログラム受講生(1期 + 1.5期)

ベンチャー企業から大手まで、ソフトウェアエンジニア及び、ソフトウェアエンジニアを目指す学生 11名

■活動実績

2023/8/11-12(アイクラフト株式会社) 2023/8/19-20(神戸大学)

BootCamp



2023/9/9-10(神戸市産業振興センター) BootCamp



2023/9/23 α + Salon #2 @DEP.神戸(定期的な発表イベント)



2023/10/18 神戸商工会議所 DXフォーラム「真に“ビジネス変革”を目指すための高度IT人材育成・確保について考える」参加:120人

神戸商工会議所 デジタル化・DXフォーラム DX支援事業

真に“ビジネス変革”を目指すための

高度IT人材 育成・確保 について考える

**元Google、
地元IT企業のエンジニアが
神戸のIT人材について本音で議論
します!**

あらゆる産業においてデジタル化が進捗する中、我が国では深刻な「IT人材不足」が指摘されています。企業においても、事業の革新や成長の上で、高度IT人材の確保・育成は重要な経営課題となっております。本フォーラムでは、企業が真に“ビジネス変革”を目指すための高度IT人材の育成・確保の方策について議論を深めます。この機会にぜひご参加ください。

2023.10.18 木
14:30-17:00

会場(神戸商工会議所「神商ホール」)と
オンライン(Zoomウェビナー)の
ハイブリッド形式

1. 講演
**シリコンバレー流
人材育成手法に見る
イノベーションの秘訣**
シスコシステムズ株式会社
グローバルダイレクター 石原直樹 氏

2. 講演
**イノベーションを志す人達へ
-日本の新・シリコンバレーへ-**
一般社団法人
うめきた未来イノベーション戦略
理事 中沢則夫 氏

3. パネルディスカッション
真に“ビジネス変革”を目指すための高度IT人材育成・確保について考える

4. ネットワーキング / 交流会

【主催】神戸商工会議所 次世代産業委員会 【協賛】(一社)うめきた未来イノベーション戦略、(有)ICT 産業振興協会 (ICPLI)、神戸市、(公)神戸市立産業振興機構、(公)神戸市労働局、(一社)神戸市機械工業協会

パネルディスカッション

真に“ビジネス変革”を目指すための
高度IT人材育成・確保について考える

パネリスト コーディネーター

 石原直樹 氏 元 Google グローバルダイレクター (シスコシステムズ株式会社)	 中沢 則夫 氏 一般社団法人 うめきた未来 イノベーション戦略 理事	 吉田 智一 氏 システムクス株式会社 取締役 兼 常務取締役 CTO	 村岡 正和 氏 株式会社 神戸システム・ラボ 取締役	 佐合 純 氏 にゃんこラボ 代表取締役
---	--	---	---	---

講演者: 石原直樹 氏、中沢 則夫 氏、吉田 智一 氏、村岡 正和 氏、佐合 純 氏

コーディネーター: 石原直樹 氏

会場: 神戸商工会議所「神商ホール」(神戸市中央区港中(中町)6-1)

参加費: 無料 (申込期間: 2023年10月16日)

申込方法: 下記URLまたは右記QRコードよりお申し込みください
<https://questant.jp/dx231018>

お問い合わせ: 神戸商工会議所 産産部 ☎ 078-303-5806 ☺ sangyo@kobe-cdi.or.jp



2023/12/16 GDG Kobe DevFest@神戸電子専門学校



	<p>メディア掲載</p>  <p>まとめ 神戸のIT産業に寄与できるように、COPLIとして関与していきたい。</p>
--	--

(2) 提言書作成プロジェクト

PJリーダー 山本 裕計(アイクラフト株式会社 代表取締役)

活動目的	神戸市役所や兵庫県庁に向けて、ICTにまつわるCOPLIとしての提言書を取りまとめる
メンバー	・PJリーダー 山本 裕計(アイクラフト株式会社)
活動実績	COPLI会員から意見収集を実施した。 3月18日、意見をくださった会員の方と、意見交換会を実施した。 提言の要素となる項目を整理し、5本程度の柱にとりまとめを行った。
まとめ	2024年度前半に提言書を完成させて、行政機関の担当組織への提言を行いたいと考えております。

2023年度 収支決算報告書

(2023年4月1日～2024年3月31日)

収入の部

(単位:円)

項 目	2022年度 決算額	2023年度 予算額	2023年度 決算額	前年度決算比 (増減)	達成率	備考
会員会費収入	3,085,000	3,000,000	2,930,000	(-155,000)	97.7%	
交流会等参加費ほか雑収入 (総会・セミナー・情報交流会等)	12,000	0	18,000	(+6,000)	—	
委員会・プロジェクト事業収入	46,990	0	226,500	(+179,510)	—	
預金利息	38	0	38	±0	—	
収入合計	3,144,028	3,000,000	3,174,538	(+30,510)	105.8%	
前年度繰越金	3,831,155	3,618,703	3,618,703	(-212,452)		
合計	6,975,183	6,618,703	6,793,241			

支出の部

(単位:円)


項 目	2022年度 決算額	2023年度 予算額	2023年度 決算額	前年度決算比 (増減)	消化率	備考
常設委員会事業費	96,530	1,000,000	381,640	(+285,110)	38.2%	
将来構想	96,530		—			
IT地域連携			—			
まちづくり推進	—		—			
視察	—		183,990			
交流	—		—			
企業支援	—		87,635			
学生支援	—		—			
地域貢献	—		103,950			
スマートシティ推進	—		—			
次世代	—		6,065			
プロジェクト等事業費	512,282	600,000	49,830	(-462,452)	8.3%	
COPLIネットワーク			—			
スマートシティ2.0映像都市計画	420,915		49,830			
大阪・関西万博			—			
WEB改修	47,837		—			
ICTを活用したインクルーシブ社会検討			—			
シリコンバレー流エンジニア育成	43,530		—			
その他			—			
勉強会費		200,000	0	±0	0.0%	
その他	—		—			
広告宣伝費	278,040	200,000	11,330	(-266,710)	5.7%	
広報費			11,330			
ホームページリニューアル	278,040		—			
年次総会等開催経費	795,320	500,000	749,975	(-45,345)	150.0%	
年次総会	466,880		467,975			
交流会	328,440		282,000			
協議会運営経費 ほか	1,674,308	1,796,800	1,687,386	(+13,078)	93.9%	
事務局業務委託費	1,584,000	1,584,000	1,584,000			
幹事会会場代	13,500	52,800	5,775			
サーバー等 設備維持費	61,149	100,000	75,059			
消耗品費	0	30,000	2,480			
雑費	15,659	30,000	20,072			
支出合計	3,356,480	4,096,800	2,880,161	(-476,319)	70.3%	
次年度繰越金	3,618,703	2,521,903	3,913,080	(+294,377)		
合計	6,975,183	6,618,703	6,793,241			


令和5年度 監査報告書

令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）における業務執行状況及び財政状況の監査の結果、法令及び規約に照らし適正に執行されていることを報告します。

令和5年5月20日

地域 ICT 推進協議会 監事

コベルコシステム株式会社 植木 敏彦 

有限会社ビデオクラフト 原山 和繁 

地域ICT推進協議会(COPLI) 役員等一覧(案)

(順不同・敬称略)

- 会 長 永吉 一郎 (株式会社神戸デジタル・ラボ 代表取締役)
- 副 会 長 山本 裕計 (アイクラフト株式会社 代表取締役)
- 監 事 原山 和繁 (有限会社ビデオクラフト 代表取締役)
大前 和正
- 幹 事 福岡 壯治 (神戸電子専門学校 校長)
藪内 恭亮 (株式会社RIGADEL 代表取締役)
中嶋 諭 (ソラド株式会社 代表取締役)
岡田 直己 (神戸電子専門学校 教育第1部 IT分野 サブリーダー)
佐合 純 (iC株式会社 代表取締役)
田中 真一 (株式会社デンソーテン イノベーション創出センター
プロジェクトリーダー 兼 Maas推進室)
北村 友和 (株式会社スクラムサイン 代表取締役)
- 事務局長 大橋 一馬 (株式会社ジャーニーゼーション 代表取締役)
- 顧 問 力宗 幸男 (兵庫県立大学名誉教授、株式会社ムーブ 技術顧問)
藤井 信忠 (神戸大学 DX・情報統括本部 情報基盤センター 教授)

2024年度 事業計画 (案)

1. 基本方針

本協議会は、ICT(情報通信技術)に関わる民・学・産と行政によるコンソーシアムであり、主に神戸を中心とする兵庫県域において活動し、そこでの交流を通じたICTによる地域経済の活性化と、多彩な活動を通じた地域や市民への貢献という2つを「基本理念」に掲げている。

この2つの基本理念を実現するため、本協議会では以下に示す4つの「行動方針」を定め、最新の技術動向や地域連携に関するセミナー・イベント等の開催、企業同士あるいは企業と人材を繋ぐマッチング機会の創出、メールマガジン等による有益な情報や会員相互の情報発信などに取り組んできた。

【地域ICT推進協議会 4つの行動指針】

- ①技術向上:会員の技術力の研鑽に努めるとともに、地域に根ざした産学連携を活発にし、ICTを活用した高度な製品・サービスの創出に寄与する。
- ②地域貢献:地域の安心・安全な情報化社会の実現に寄与するとともに、ICTを利活用して地域経済の活性化に取り組む。
- ③人材育成:次世代を担う地域のICT人材の育成に寄与する。
- ④交流・融合:会員相互の交流を通じ、各会員の利益向上に努める。

これまでの取り組みを通じて本協議会の基盤は成熟し、我々が目指してきたICTの普及が多くの人々の暮らしを豊かに発展させてきた。それとともに近年のICTによる急速な社会変化が、地域経済、教育、人々の生活それぞれに新たな課題も生みつつある。

これらの状況を踏まえて新たな運営体制を2020年より発足したが、同年より本格化した新型コロナウイルスによる世界的パンデミックの影響を受け、発足当初より活動制限を余儀なくされる日々が続いた。近隣の団体も活動の自粛や縮小などから会員数を減らし、会の存続が危ぶまれるといった話が後を絶たないなかで、試行錯誤を繰り返しながら活動を継続し、会員数も維持しながらこの厄災期間を耐え抜いたことは同運営体制の大きな成果だと考える。またICTを活用した都市生活のデザインとして「まちづくり」をテーマに取り入れたことで、地元神戸のスマートシティ構想にも関与できたことや、地域の情報化にも具体的に寄与できたことなども成果として挙げられる。

世の中が長く暗いトンネルから抜け出し、以前の賑わいを取り戻しつつある今、当協議会も以前の姿を取り戻すべく、昨年度から新たな運営体制にて再始動を図っている。

当協議会を取り巻く環境や情勢、会員からの要望などにより柔軟な舵取りを行っていくことが前提となるが、まずは基本方針として以下に挙げる内容を目指す。

- ・ここ数年間、オンライン中心となっていた活動をリアルやハイブリッドなものに戻し、視察や交流会などを実施することで会員相互の交流を活性化させる。
- ・運営体制や組織の在り方を常に検討し、よりライブ感やスピード感のある活動を目指す。また会員が参画しやすい組織作りを目指す。
- ・近隣の他団体とも連携を深め、より地域に根差した活動を行う。

2. 活動内容

基本方針に掲げた内容を実現するため、またコロナ禍以前の姿を取り戻すため、昨年度と同様の組織体制を基本として今年度の活動を行う。具体的には「委員会」「プロジェクト」「勉強会」という枠組みで、会員相互の繋がりやすさや活動への参画のしやすさを向上させる。

(1) 委員会

常設。当協議会運営の骨格となる組織と位置付け、その長は当協議会の役員が務める。

(各委員会の担当活動については組織図を参照)

委員会名	活動目的
視察委員会	視察やセミナー等を通じて学びを得るだけでなく、これまでオンライン中心だった活動をリアルやハイブリッドなものへと回帰させ、会員相互の交流を活性化させる。
交流委員会	
企業支援委員会	会員の多数を占める企業会員への支援を実施し、会員メリットを提供する。
学生支援委員会	企業会員に次いで多い学校関係会員およびそこに在籍する学生への支援を実施し、会員メリットを提供するとともに、若者の地域定着を促進する。
地域貢献委員会	当協議会の行動方針のひとつである「地域貢献」を実現する。また昨年度までの活動成果である「地域の情報化」についても継続して取り組む。
スマートシティ推進委員会	昨年度までの活動成果のひとつ「スマートシティ関連活動への関与」について今年度も継続して取り組み、会員が当協議会を通じて地域のスマートシティ化に寄与できる環境を構築する。
次世代委員会	当協議会の継続的な発展の鍵を握る若い世代の活躍。若い世代が協議会活動に参加しやすい土壌を作る。

(2) プロジェクト

具体的かつ単一な目的を達成するために作られ、目的を達成すれば基本的に解散となる組織。2024年度は昨年度から継続して活動を行う以下のプロジェクトでスタートを切る。なおプロジェクトは会員からの申請によりいつでも立ち上げることができる。

プロジェクト名	活動目的
提言書作成プロジェクト	神戸市役所や兵庫県庁に向けて、ICTにまつわるCOPLIとしての提言書を取りまとめる。

(3) 勉強会

特定の技術や知識を会員同士が情報交換しながら学ぶ会。プロジェクトとは異なり具体的な目標設定は必要なく、会員の技術研鑽や情報交換、交流などが主な目的となる。プロジェクト同様に会員からの申請によりいつでも立ち上げることができる。

(4) 事務体制

基本方針で掲げるライブ感やスピード感を事務体制が中心となって推し進めていくために、昨年同様、事務体制としては事務局長と事務局業務を一体化させた体制とし、基本方針の実現を目指す。

3. その他

(1) 総会

年度初め(4~5月頃)に開催し、全会員出席のもと、協議会運営に関わる総合的な意思決定を行う。

(2) 幹事会

月に1回程度の頻度で、役員およびプロジェクトや勉強会のリーダーが集まり、協議会運営に関わる詳細な意思決定を行う。

(3) 広報活動

マスコミへの情報提供やメルマガによる情報発信など、当協議会活動のPRを行う。

(4) 他団体との連携

関西域で活動する他団体や教育機関、行政機関との連携や事業協力を努める。

(5) 会員数の拡大

協議会活動をより活性化させるため、会員数の拡大に努める。

2024年度 事業体制

会長	永吉 一郎 (神戸デジタル・ラボ)
副会長	山本 裕計 (アイクラフト)
事務局長	大橋 一馬 (ジャーニーゾーン)

顧問	力宗 幸男 (個人会員) 藤井 信忠 (神戸大学)
監事	原山 和繁 (ビデオクラフト) 大前 和正 (個人会員)

【委員会】

常設。COPLIの基本活動を担う骨格組織。

【プロジェクト】

委員会とは別に単一の目的のためだけに作られる組織。目的を達成すれば解散。

【勉強会】

特定の技術や知識を会員同士が情報交換しながら学ぶ会。解散時期は任意。

視察委員会
国内外への視察イベント開催
福岡 壮治 (神戸電子専門学校)

提言書作成PJ
神戸市役所や兵庫県庁に向けて、ICTにまつわるCOPLIとしての提言書をまとめる
山本 裕計 (アイクラフト)

交流委員会
会員同士や他団体との交流機会創出 セミナーや講演会の開催
藪内 恭亮 (RIGADEL)

企業支援委員会
ビジネスマッチングや案件紹介 合同社員研修等の教育支援
中嶋 諭 (ソラド)

学生支援委員会
インターンシップや就活の支援 会員企業とのマッチング 社会活動への参加支援
岡田 直己 (神戸電子専門学校)

地域貢献委員会
地域活動への協力や地域貢献 自治体と連携した地域課題解決
佐合 純 (iC)

スマートシティ推進委員会
地域のスマートシティ化推進 同分野における他団体や自治体との連携
田中 真一 (デンソーテン)

次世代委員会
若手会員による若手会員のための活動(交流会やセミナー等)
北村 友和 (スクラムサイン)

2024年度 委員会・プロジェクト 活動計画(案)

1. 常設委員会

(1) 視察委員会

委員長 福岡壯治(神戸電子専門学校 校長)

活動目的	会のビジョン延長線上に位置する先進地域や集約イベントの視察を計画し、会員に提供する
活動計画	<p>昨年度に続き、COPLIの中期テーマとなっている「スマートシティ」にまつわる情報収集と交流をおこなう。</p> <p>①内部機能であるスマートシティ推進委員会、交流委員会と連携し神戸とスマートシティを題材としたセミナーを開催。地域の同文脈を反映し共創の輪が広がる様まずは078KOBE実行委員会(未来都市構想イベント)KOBEスマートシティ推進コンソーシアムとの対話からこれをスタートさせる。</p> <p>②Smart City Expo World Congress 2024(11/5～7、スペインバルセロナ)視察を企画。</p> <p>次年度委員体制でもって上記計画案を練磨する。</p>

(2) 交流委員会

委員長 藪内 恭亮(株式会社RIGADEL 代表取締役)

活動目的	<ul style="list-style-type: none">・会員同士や他団体との交流機会を創出・セミナーおよび講演会の開催
活動計画	<ul style="list-style-type: none">・定期交流 COPLI会員企業の事業紹介を伴う交流会を奇数月に開催・セミナーの開催 オフラインでのセミナー及び講演会を2～3回/年(不定期)で開催 <p>※事業紹介される企業やセミナー講師の候補等、自薦他薦問わず皆様からのリクエストを随時募集いたします。</p>

(3) 企業支援委員会

委員長 中嶋 諭(ソラド株式会社 代表取締役)

活動目的	会員の多数を占める企業会員への支援を実施し、会員メリットを提供する。
活動計画	<ul style="list-style-type: none">・COPLIホームページ改修 企業会員様の相互交流の場となるよう機能拡充を行う。 昨年度は学生との連携に課題があったため、スキームを見直してリトライ予定。・企業会員様向けセミナーの開催 企業会員様向けにセミナーを開催予定。・学生支援委員会と連携したインターンシップの開催 普段インターンシップを実施されていない会員企業様にもご参加いただきやすい形を検討予定。・案件紹介 県市の行政案件を企業会員様へご案内予定。・他委員会との連携 他委員会と連携したイベント等を開催予定。

(4) 学生支援委員会

委員長 岡田 直己(神戸電子専門学校 教育第1部 IT分野 教員)

活動目的	<ul style="list-style-type: none">・企業と学生をつなげる・学生による社会実装・学校会員の相互連携・高等学校会員の拡大を目指す
活動計画	<ul style="list-style-type: none">・COPLI インターンシップ(学生企業ツアー)の実施 9月後半実施予定・学生による社会実装プロジェクトの支援 神戸市エンジニア創出事業との連携 ITコミュニティ活動参加支援・学校会員の相互連携 少子化・Z世代・留学生など若者を取り巻く環境変化が激しいので、情報交換・共同企画など

	<ul style="list-style-type: none"> ・探究教育,情報教育の支援(高等学校との連携) 22年度教育改革で打ち出された、探究教育・情報教育(情報I)の実施支援 COPLI会員企業・高等教育機関(大学・高専・専門学校)の教育参加を促す ・高校生にエンジニア職の魅力啓蒙 ・女性エンジニアの拡大 ・留学生のIT業界への就業支援 <ul style="list-style-type: none"> ・少子化の代替 ・優秀で神戸(日本)が好きなエンジニアを増やしたい
--	---

(5) 地域貢献委員会

委員長 佐合 純(iC株式会社 代表取締役)

活動目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動への協力や地域貢献 ・自治体と連携し、地域課題解決
活動計画	<p>神戸市地域活性課 × COPLI -地域福祉センター活用プロジェクト-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉センターの活用推進を狙ってマイクラカップを企画 → 参加者のチームメイト(メンター)として大学生に協力を依頼 ・運営側のICT推進支援(絡みたい) <p>神戸市地域活性課 × COPLI -自治会 会計システム導入-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計システム導入に際し、課題解決の座談会を実施 ・課題解決に向けてのサポート <p>PCシェアリングサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員企業から不要なPCを回収して、地域活動への提供

Baxon

地域社会のさまざまな主体が協力し、未来にバトンを渡すプロジェクト

パソコン シェアリング

【課題】

神戸にはNPOなどの地域団体が数多く存在し、より良い地域社会を目指して自ら活動する人々が多いです。パソコンを使用した活動も多くありますが、パソコンの購入やレンタルに必要な資金の確保が難しく、活動の幅を狭めてしまっています。

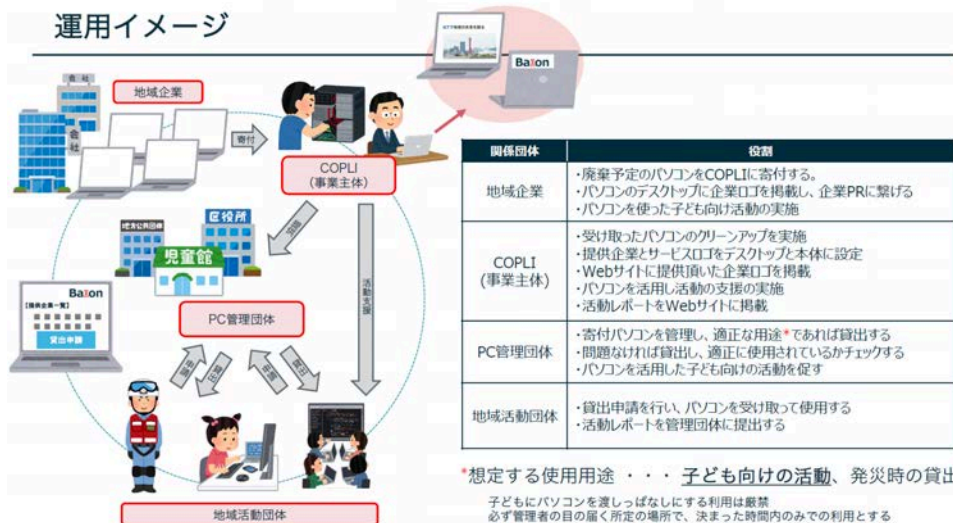
【プロジェクトの目的】

地域企業が子どもたちに使ってもらえるパソコンを寄付する仕組みを作ることによって、地域全体で安定的かつクリエイティブなICT活動を実現します。これは地域企業にとっては認知度向上やCSR活動への貢献となり、また地域団体にとってはその活動を活性化させます。神戸でICT推進の底上げと未来のIT人材育成につなげる環境を作ります。

【プロジェクトの概要】

廃棄予定のパソコンを回収し、データ削除やOSS設定、提供企業ロゴ設定などクリーンアップ後、必要としている地域団体へ貸与する仕組みです。

運用イメージ



(6) スマートシティ推進委員会

委員長 田中 真一(株式会社デンソーテン

イノベーション創出センター プロジェクトリーダー 兼 Maas推進室)

活動目的	街の賑わいをICT技術・データ連携で創出し、持続可能なサービスを目指しながら、地域IT企業や地域ステークホルダの育成を目指す。
活動計画	・COPLI会員にご意見を頂きながら、実証実験から持続可能な社会実装を目指す。 ・データ連携基盤との連携を強化し、異業種データ含め利活用を行う。 ・モビリティとの連携を強化し、車で来街される方の利便と安心価値を提供する。 上記を神戸スマートシティ推進コンソーシアムで推進すると共に、COPLI会員との連携により実現していく。

(7) 次世代委員会

委員長 北村 友和(株式会社スクラムサイン 代表取締役)

活動目的	当協議会の継続的な発展の鍵を握る若い世代の活躍。若い世代が協議会活動に参加しやすい土壌を作る。
活動計画	ココデジ(会社見学 メンバーでのアイデアソン) 商工会議所と連携実施 ・昨年度は有馬せんべい本舗および井上食品株式会社にて実施しました。 本年度も内容をブラッシュアップしながら継続実施していきたいと思えます。 コプリ若手会員の交流会、市内学生とのインターン関連のイベントやハッカソンイベントなどケイン等企画しています。 毎月第一水曜日にランチミーティングを次世代委員会の運営メンバーで行っていきます。その時にでたアイデアをイベントにしていきたいと思います。

2. プロジェクト(PJ)

(2) 提言書作成プロジェクト

PJリーダー 山本 裕計(アイクラフト株式会社)

活動目的	神戸市役所や兵庫県庁に向けて、ICTにまつわるCOPLIとしての提言書を取りまとめる
活動計画	昨年度COPLI会員から収集した意見を元に、プロジェクトメンバーで提言

	<p>書をとりまとめる。</p> <p>プロジェクトメンバーは。昨年度意見をくださった会員をベースに、会員全体から募集を行う予定。</p> <p>神戸市役所や兵庫県庁を念頭に、提言書の提出先として適切な、担当窓口を調査研究し、2024年度半ばに提言書提出を行い、意見交換を行いたい。</p> <p>提言に向けた調査研究の一環として、市会議員・県会議員に意見を求めていくことを考えている。</p>
--	---

2024年度 収支予算書(案)

(2024年4月1日～2025年3月31日)

収入の部

(単位:円)

項 目	2023年度 予算額	2023年度 決算額	2024年度 予算額	前年度予算比 (増減)	備 考
会費収入	3,000,000	2,930,000	3,000,000	(±0)	
交流会等参加費ほか雑収入	0	18,000	0	(±0)	
事業収入	0	226,500	0	(±0)	
預金利息	0	38	0	(±0)	
収入合計	3,000,000	3,174,538	3,000,000	(±0)	
前年度繰越金	3,618,703	3,618,703	3,913,080		
合 計	6,618,703	6,793,241	6,913,080		

支出の部

(単位:円)

項 目	2023年度 予算額	2023年度 決算額	2024年度 予算額	前年度予算比 (増減)	備 考
委員会(常設)事業費	1,000,000	381,640	1,400,000	(+400,000)	
視察委員会		183,990			
交流委員会					
企業支援委員会		87,635			
学生支援委員会					
地域貢献委員会		103,950			
スマートシティ推進委員会					
次世代委員会		6,065			
プロジェクト事業費	600,000	49,830	200,000	(-400,000)	
スマートシティ2.0映像都市計画		49,830			
提言書作成					
その他					
勉強会事業費	200,000	0	100,000	(-100,000)	
その他					
広告宣伝費	200,000	11,330	200,000	(±0)	
年次総会等開催経費	500,000	749,975	600,000	(+100,000)	
協議会運営費 ほか	1,796,800	1,687,386	1,796,800	(±0)	
事務局業務委託費	1,584,000	1,584,000	1,584,000		¥132,000×12ヶ月
幹事会会場代	52,800	5,775	52,800		¥4,400×12回
サーバー等 設備維持費	100,000	75,059	100,000		
消耗品費	30,000	2,480	30,000		
雑費	30,000	20,072	30,000		
支 出 合 計	4,296,800	2,880,161	4,296,800	(±0)	
次年度繰越金	2,321,903	3,913,080	2,616,280		
合 計	6,618,703	6,793,241	6,913,080		

地域ICT推進協議会(COPLI) 会員一覧

(50音順)

2024年5月23日現在

<一般会員> (57団体・3個人)

- アイクラフト株式会社
- 株式会社アイザシステムズ
- iC株式会社
- Ai3合同会社
- アット・タナカ
- 株式会社アルファミクス
- 株式会社イージャン
- インタービジネスネットワーク
- インターメッシュジャパン株式会社
- Intelligence Design株式会社
- HDL合同会社
- 株式会社NTTデータ関西
公共ソリューション事業部
- 株式会社オブティム
- 株式会社高知電子計算センター
- 株式会社神戸デジタル・ラボ
- 神戸市 企画調整局
- 神戸商工会議所
- 株式会社神戸新聞社
- コベルコシステム株式会社
- コベルコソフトサービス株式会社
- 株式会社コネクトファクトリー
- 株式会社さくらケーシーエス
- 株式会社サルード
- 株式会社サンテレビジョン
- 株式会社山電情報センター
- 有限会社SEAS
- 株式会社ジェイコムウエスト
- 株式会社システムリサーチ
- 株式会社ジャーニーゾーン
- 株式会社ジャム・デザイン
- 株式会社スクラムサイン
- ソラド株式会社
- CiPPo株式会社
- ディアシステム株式会社
- 株式会社DIIIIG
- 株式会社デンソーテン
- 株式会社ドアズ
- 株式会社ドーン
- 西日本電信電話株式会社 兵庫支店
- 日本電気株式会社 神戸支社
- 株式会社日本ビジネスデータ
プロセッシングセンター
- 有限会社パウゼ
- ネクストジェネレーション株式会社
- パケットファブリック・ジャパン株式会社
- 株式会社パソナグループ
- 株式会社ハック
- 株式会社日立製作所
- 有限会社ビデオクラフト
- ペタビット株式会社
- 株式会社三井住友銀行
- 株式会社ものづくりアドバンス
- モラブ阪神工業株式会社
- 株式会社夢工房
- 株式会社RIGADEL
- リベラ株式会社 神戸支社
- 六甲トライデント株式会社
- 株式会社ワイドソフトデザイン

<特別会員> (29団体・8個人)

- 専門学校アートカレッジ神戸
- 明石市
- 沖縄県 大阪事務所
- 関西国際大学
- 関西職業能力開発促進センター
- 近畿経済産業局
- 神戸市看護大学
- 神戸市小売市場連合会
- 神戸松蔭女子学院大学
- 神戸芸術工科大学
- 神戸市外国語大学
- 神戸市立工業高等専門学校
- 公益財団法人神戸市産業振興財団
- 京都産業大学
- 神戸大学大学院 工学研究科
- 神戸大学 DX・情報統括本部
- 神戸電子専門学校
- 神戸情報大学院大学
- 甲南大学
- 阪本株式会社
- 須磨学園高等学校・中学校
- 洲本市
- 総務省 近畿総合通信局
- 兵庫県
- 兵庫県立大学
- 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
- 兵庫職業能力開発促進センター
- 国立研究開発法人 理化学研究所 計算科学研究センター
- 流通科学大学

発行:地域ICT推進協議会 事務局

〒650-0044

兵庫県神戸市中央区東川崎町1-8-4

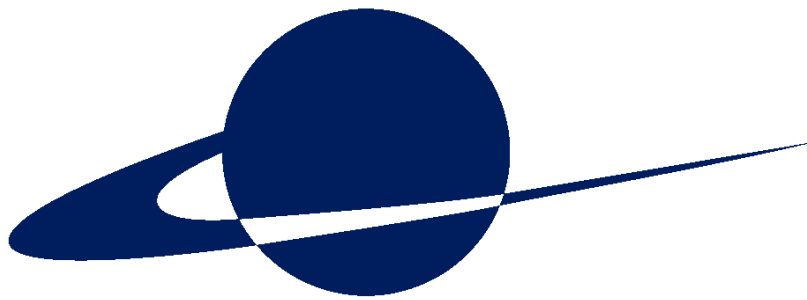
神戸市産業振興センター7F

株式会社ジャーニーゾーン内

TEL:078-335-6245

E-mail:jimu@copli.jp

URL:<https://copli.jp>



COPLI